

# 慶雲寺報

## NEWS

### \* 7/19 親子チャレンジ教室開催

河内生涯学習センター主催行事として、小学校1～3年生とその保護者が参加し、慶雲寺で坐禅体験をしました。昨年までの「少年教室」から対象学年が下がり、親子で参加の形式となったものです。

本堂で坐禅の作法指導の後、保護者は客殿にて住職からの講話と椅子坐禅。子供達は本堂にて30分ほど坐禅に取り組みました。



### 実施形式が変わり運営

に不安もありましたが、子供達は騒ぐこともなく、暑さや足の痛みと闘いながら、とても真剣に坐禅に取り組んでいましたし、保護者の方々には、お寺の空間で身を正し我が身を省みる時間を過ごしていただくことができました。

### \* 盆柵経について

別紙の通り予定表が刷り上りました。

該当のお宅宛にのみ、柵経の日程表を『寺報』に添えてお届けしております。

この日程に都合悪い場合は、

慶雲寺 (672-0585) へメール報ください。

### \* 駐車場手押し井戸に手桶柵設置

昨秋に拡張された駐車場の片隅に手押しポンプの井戸があります。これまではポンプ設備のみでしたが、墓参の水場として利用いただけるように手桶柵を設置いたしました。写真



排水設備も整っており、来たるお盆には、お子さま・お孫さま達と昔を懐かしみながら是非ご利用くださいませ。

\* \* \*

尚、本工事は海道町石商さまにご尽力いただき、工事完了後、手桶10基を寄贈いただきました。紙上より御礼申し上げます。

### 墓参の心得

お墓参りの際は、

まず本堂のご本尊様に手を合わせてから、

「ご自分の家のご先祖様のお墓に

お参りしましょう。

墓地通路から直接当家のお墓へと向かう方の姿を良く見かけます。

しかしながら、

山門をくぐり、まずは本堂をお参りする

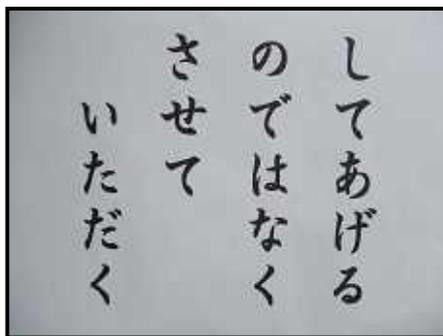
のが正しいお参りの仕方です

駐車場に水場ができましたが、まずは、本堂

正面の外香炉で、本尊さまをお参りください。

### 伝道掲示板から

混雑時の山手線に乗った時のことです。ホームにいる駅員さんが、「このへんで、扉を閉めさせていただきます」とアナウンスをしました。「ドア閉まりますっ!」と強い口調で言われるよりも、ほんわかした気持ちになりました。列車の安全運行のためとはいえ、キツイ口調で言われるのはあまり良い気持ちがないものです。普段の生活を顧みても、「〜してあげる」〜してやる」という時は、心のどこかに、傲慢で威張つたような思いが秘め



してあげる  
のではなく  
させて  
いただく

られている時です。「してもらった」側は、あまり良い気持ちではないはずです。

乱用による敬語の乱れも指摘されていますが、同じ事をするにしても「〜させていただく」の思いで事をなす。自分自身の心を、控えめで謙虚に保つことができるのではないのでしょうか?

ご先祖様に対して、謙虚な気持ちをもって「供養させていただく」8月のお盆にさせていただけたらと思います。

### ゴミの持ち帰りにご協力を!

例年同様、枯れ花や除草ゴミ等ご協力お願いします。境内墓地の方は、水場にレジ袋が置いてありますのでお使いくください。